

アンケート調査結果

「未来を担う子どもたちへの支援」に関する調査結果報告

埼玉県と本会を含む埼玉県内経済6団体は、2022年3月末、未来を担う子どもたちへの支援を目的に、「未来を担う子どもたちへの支援に関する連携協定」を締結した。

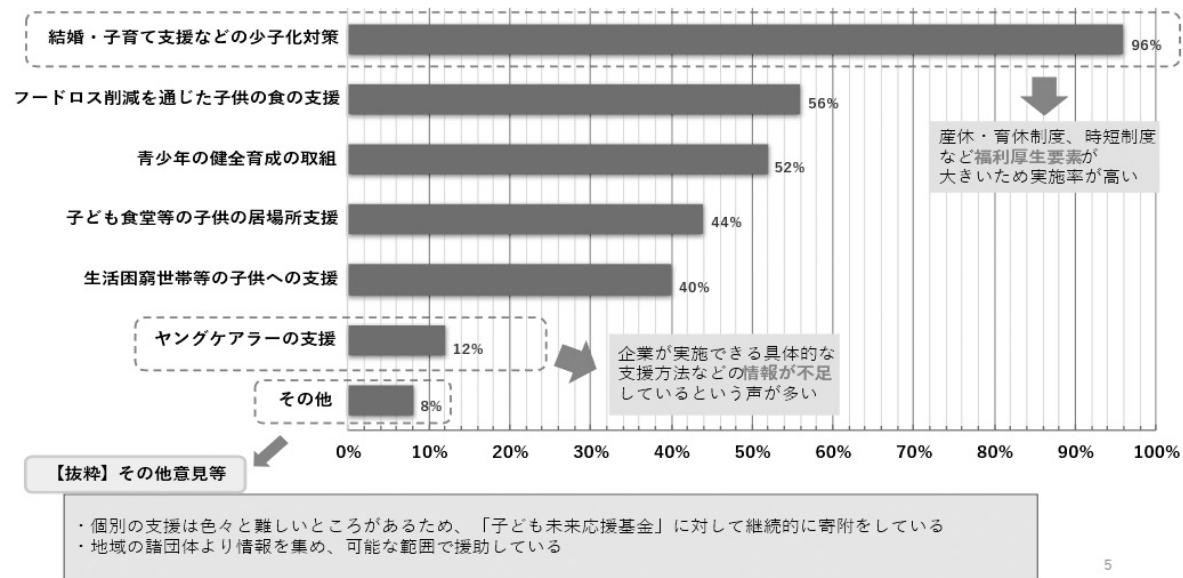
【連携・協力項目】

- ①子ども食堂等の子供の居場所の支援
- ②結婚・子育て支援などの少子化対策
- ③生活困窮世帯等の子供の支援
- ④ヤングケアラーの支援
- ⑤青少年の健全育成の取組
- ⑥フードロス削減を通じた子供の食の支援
- ⑦その他、子ども支援について埼玉県及び埼玉県内経済6団体が必要と認める事項

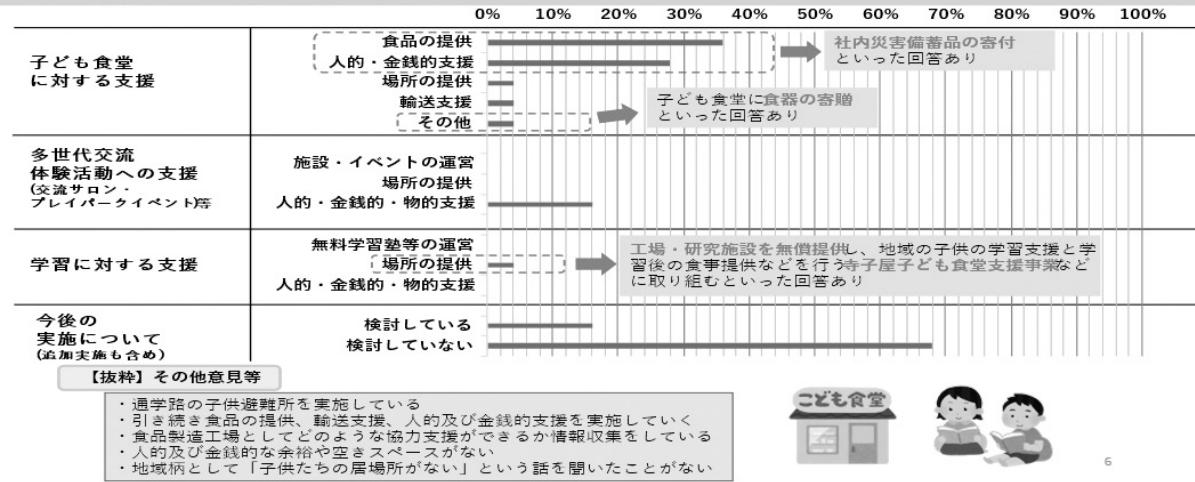
今後、連携・協力し、これらの項目の推進を行いながら、子どもたちへの支援を実効性あるものにすべく活動を展開していくにあたり、実態調査を実施させていただいた。アンケートにご協力いただきました会員企業の皆様には感謝申し上げます。

【アンケート調査結果（抜粋）】 2022.10月実施、回答数25社

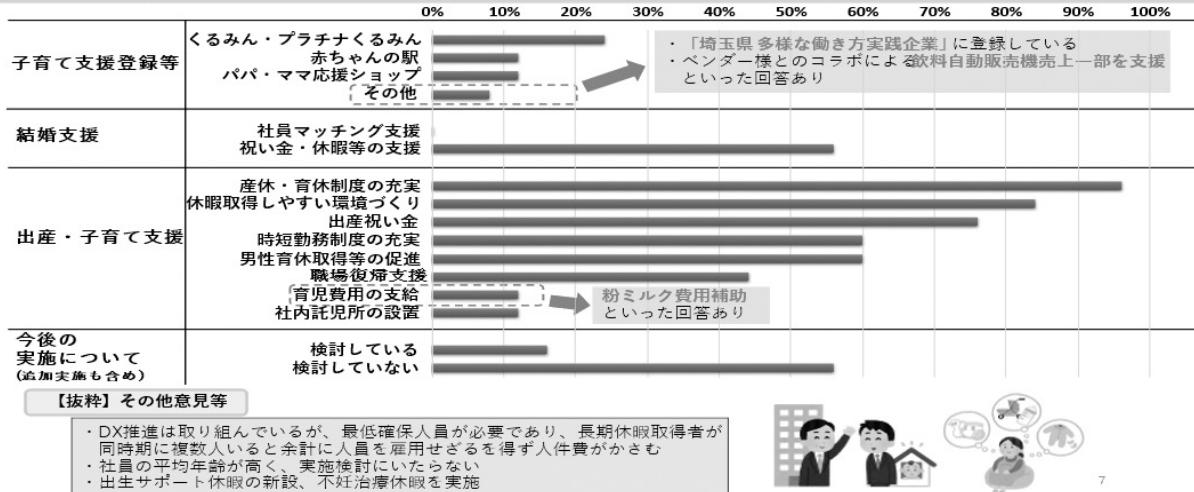
連携・協力項目別実施状況



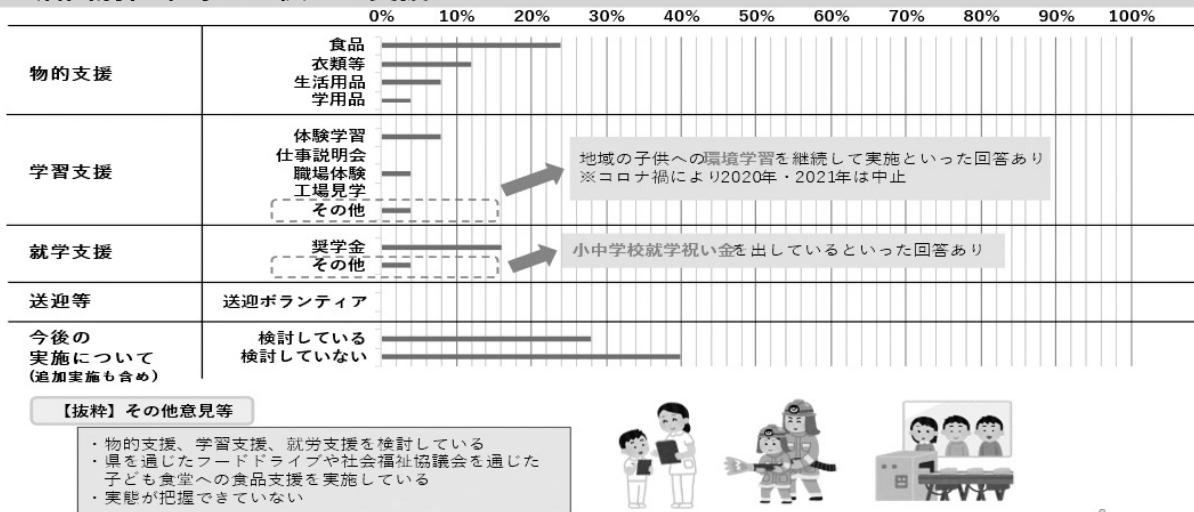
子ども食堂等の子供の居場所の支援



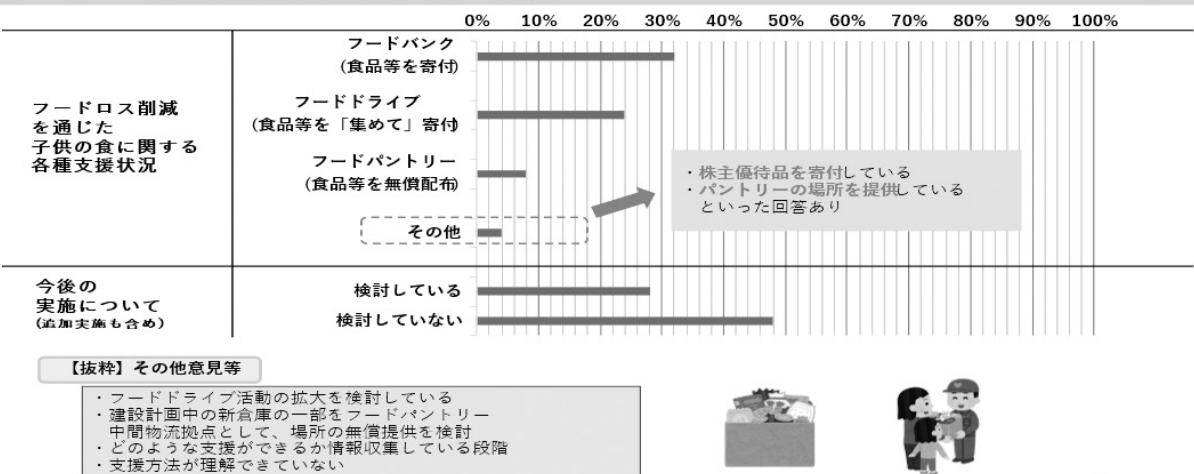
結婚・子育て支援などの少子化対策



生活困窮世帯等の子供への支援



フードロス削減を通じた子供の食の支援



その他・実施するにあたり弊害や課題となっていること

「未来を担う子どもたちへの支援」
に関する調査結果報告

0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%

具体的な内容や実情がわからない

県や経済団体から説明会などがあれば参加したい

人的・金銭的余裕がない

手続きや仲介先がわからない

その他

- ・「企業が支援する」という大きいものを求められているイメージがあり、手を挙げにくい
- ・支援を検討する情報提供(チラシ等)があると良いといった回答あり

【抜粋】その他意見等

- ・児童養護施設等を退所した後の若者たちの実情を知る機会が少ない
- ・個別の活動に対する支援は色々と難しいこともあるため、「子ども未来応援基金」に対して継続的に寄附している
- ・地域の諸団体より情報を集め可能な範囲で援助を実施している
- ・市からの説明等が欲しい



13

今後も、「未来を担う
子どもたちへの支援」
に対し、ご支援、ご協力
をお願いいたします。